

# 日本トルクメニスタン経済委員会

## 第32回定時総会議案

- 第1号議案 令和7年度役員選任の件
- 第2号議案 規約一部改正の件
- 第3号議案 令和6年度事業報告書
- 第4号議案 令和6年度収支計算書
- 第5号議案 令和7年度事業計画書
- 第6号議案 令和7年度収支予算書

令和7年(2025年)6月16日

## 第1号議案

# 日本トルクメニスタン経済委員会 令和7年度役員選任の件

任期満了再任となる役員の選任。任期満了退任および任期途中退任のため欠員となる役員の補充。新任役員の選任。

会 長	都梅博之	伊藤忠商事(株)	代表取締役副社長執行役員 機械カンパニープレジデント(兼)COO 補佐 (再任)
副会長	篠原徹也	三菱商事(株)	常務執行役員 欧阿中東 CRO (兼)欧州三菱商事会社社長(兼)ロンドン支店長 (任期途中退任)
副会長	徳田 憲	住友商事(株)	グローバル戦略推進部部長代理 (任期満了退任)
副会長	西川健史	双日(株)	執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長
副会長	石川義一	住友商事(株)	グローバル戦略推進部長(新任)
副会長	二宮功一	三菱商事(株)	グローバル総括部 担当部長(新任)
監 事	西谷和雄	一般財団法人全国商工会議所共済会	事務局長 (任期途中退任)
監 事	五十嵐克也	日本商工会議所	理事・国際部長(新任)
顧 問	田中哲二	NPO中央アジア・コーカサス研究所	所長(退任)

## 第2号議案

# 日本トルクメニスタン経済委員会規約一部改正の件

事務局の名称変更にとまなう、規約の一部改正。

新	旧
(中略) (事務局) 第6条 本委員会の事務は、 <u>一般社団法人ROTOBO</u> が理事会の指導のもとに これを行う。 (中略) 付 則 (中略) <u>令和6年10月1日、一部改正、施行。</u>	(中略) (事務局) 第6条 本委員会の事務は、 <u>一般社団法人ロシアNIS貿易会</u> が理事会の指導のもとに これを行う。

## 第3号議案

# 日本トルクメニスタン経済委員会 令和6年度事業報告書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

## 1. 情報収集・提供

トルクメニスタンで開催される展示会、国際会議、式典等の情報を提供した。

## 2. 交流事業

### (1) 第2回日本中央アジア・ビジネスダイアログに協力

(主催:ロシアNIS貿易会 令和6年(2024年)7月4日 於:東京會館)

日本と中央アジア諸国との経済関係・ビジネスの現状の課題と新たな可能性についての議論を目的とした日本中央アジア・ビジネスダイアログに協力した。都梅会長がパネルディスカッションに参加した。

### (2) 『『中央アジア+日本』ビジネスフォーラム』に協力

(主催:経済産業省、ロシアNIS貿易会、カザフスタン共和国外務省、カザフインベスト、令和6年(2024年)8月9日 於:アスタナ)

「中央アジア+日本」対話の一環行事として、カザフスタン共和国アスタナ市において「『中央アジア+日本』ビジネスフォーラム」が開催された。フォーラムでは、①カーボンニュートラルと産業高度化、②コネクティビティ、③人への投資とファイナンスをテーマとして、日本と中央アジア5カ国の代表が報告を行った。同フォーラムには日本と中央アジア5カ国のビジネス関係者約450人(うち日本からは約40社・団体から約130人)が参加した。

### (3)トルクメニスタン日本経済委員会との第15回合同会議開催

(令和6年(2024年)12月16日 於:アシガバード)

日本側からは都梅会長を筆頭に、経済委員会会員企業代表のほか、経済産業省、政府関係機関、商社、エンジニアリング企業などの代表ら総勢約88人、トルクメニスタン側からはメレドフ・トルクメニスタン日本経済委員会会長/副首相兼外務大臣をはじめ23名が参加し、活発な議論が行われた。また合同会議の成果として、合同会議議定書を含め日本とトルクメニスタンの間で7件の成果文書が署名された。

## 3. 会議の開催

### (1)令和6年度第31回定時総会を開催

(令和6年(2024年)6月11日(火)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

### (2)都梅会長がメレドフ・トルクメニスタン副首相兼外務大臣/トルクメニスタン日本経済委員会会長とオンライン会議

令和6年(2024年)6月6日(木)、都梅会長とメレドフ副首相がオンラインで会談し、8月にカザフスタン共和国・アスタナで開催される「中央アジア+日本」首脳会議の枠内で署名される予定の二国間文書、第15回日本トルクメニスタン経済合同会議の開催についてなどについて協議した。

#### 4. 会員状況

入会	2社 ムロオシステムズ株式会社、TBグローバルテクノロジーズ株式会社
退会	0社
会員数	11社(増減 +2)

第4号議案

日本トルクメニスタン経済委員会  
令和6年度収支計算書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

単位:円

科目	令和5年度決算額	令和6年度予算額(A)	令和6年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,250,000	2,374,000	124,000	(1)
合同会議参加費	0	2,100,000	2,947,490	847,490	(2)
諸会合費	0	300,000	0	△ 300,000	(3)
受取利息	15	0	566	566	
当期収入合計	2,750,015	4,650,000	5,322,056	672,056	
支出の部					
事務局運営費	1,925,000	1,575,000	1,661,800	86,800	(4)
合同会議開催費	0	2,300,000	2,080,020	△ 219,980	(5)
諸会合費	1,080,553	500,000	92,050	△ 407,950	(6)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	356	5,000	1,544	△ 3,456	
雑費	35,420	40,000	28,275	△ 11,725	(7)
当期支出合計	3,041,329	4,425,000	3,863,689	△ 561,311	
当期収支差額	(291,314)	225,000	1,458,367	1,233,367	
前期繰越収支差額	296,209	4,895	4,895	0	
次期繰越収支差額	4,895	229,895	1,463,262	1,233,367	

(1)の内訳: 250,000円×9社=2,250,000円、ムロオシステムズ4か月分83,000円、TBグローバルテクノロジーズ2か月分41,000円  
2,250,000+83,000+41,000=2,374,000円

(2)の内訳: 第15回合同会議参加費

- ①会員の参加費 30,000円、参加人数43名
- ②非会員の参加費 50,000円、参加人数33名
- ③参加費収入 30,000円×43名+50,000円×33名=2,947,490円

(3)の内訳: 要人との懇親会が開催されなかったので計上なし。

(4)の内訳: ROTOBOに対する事務局運営費 年会費収入の70% 2,374,000円×70%=1,661,800円

(5)の内訳: 第15回合同会議開催費約8,775,166円、ROTOBOからの補助6,695,146円  
経済委員会の負担額8,775,166円-6,695,146円=2,080,020円

(6)の内訳: 総会開催費分担金

(7)の内訳: 印刷費、振込手数料

## 第5号議案

# 日本トルクメニスタン経済委員会 令和7年度事業計画書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

### 1. 情報収集・提供

トルクメニスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

### 2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とトルクメニスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(2)トルクメニスタンの要人訪日に際して各種行事を開催する。

①令和7年(2025年)4月14日、EXPO2025大阪関西万博におけるトルクメニスタンのナショナルデーに都梅会長をはじめ、経済委員会会員企業が列席した。

②EXPO2025 大阪関西万博におけるトルクメニスタンのナショナルデーに臨席するために訪日した、セルダル・ベルディムハメドフ大統領を迎え、ビジネスミーティングとビジネス文書署名式を開催した。

(令和7年(2025年)4月15日 於:帝国ホテル 光の間)

### 3. 会議の開催

令和7年度第32回定時総会を開催

(令和7年(2025年)6月16日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

第6号議案

日本トルクメニスタン経済委員会  
令和7年度収支予算書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

単位:円

科目	令和6年度予算額(A)	令和6年度決算額	令和7年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,250,000	2,374,000	2,750,000	500,000	(1)
合同会議参加費	2,100,000	2,947,490	0	△ 2,100,000	(2)
諸会合費	300,000	0	300,000	0	(3)
受取利息	0	566	0	0	
当期収入合計	4,650,000	5,322,056	3,050,000	△ 1,600,000	
支出の部					
事務局運営費	1,575,000	1,661,800	1,925,000	350,000	(4)
合同会議開催費	2,300,000	2,080,020	0	△ 2,300,000	(5)
諸会合費	500,000	92,050	1,300,000	800,000	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	1,544	100,000	95,000	(7)
雑費	40,000	28,275	40,000	0	(8)
当期支出合計	4,425,000	3,863,689	3,370,000	△ 1,055,000	
当期収支差額	225,000	1,458,367	(320,000)	△ 545,000	
前期繰越収支差額	4,895	4,895	1,463,262	1,458,367	
次期繰越収支差額	229,895	1,463,262	1,143,262	913,367	

(注)

(1)の内訳: 250,000円 × 11社 = 2,750,000円

(2)の内訳: 合同会議の開催予定がないので計上しない。

(3)の内訳: 要人との懇親会費等 20,000円 × 15名 × 1回 = 300,000円

(4)の内訳: ROTOBOに対する事務局運営費 年会費収入の70% 2,750,000円 × 70% = 1,925,000円

(5)の内訳: 合同会議の開催予定がないので計上しない。

(6)の内訳: 2025/4/15ベルディムハメドフ大統領とのビジネスミーティング開催費用約6,600,000円のうち900,000円(残り5,700,000円はROTOBOが補助)、総会開催費用100,000円および要人との懇親会開催費用300,000円等

(7)の内訳: 大阪関西万博におけるトルクメニスタンのナショナルデー・セレモニー参加のための出張費等

(8)の内訳: 駐日トルクメニスタン大使館主催レセプションスタンドフラワー購入費、振込手数料等